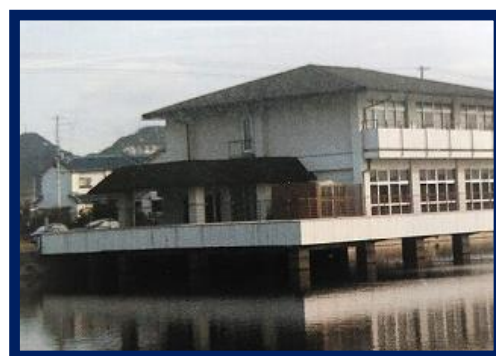


校訓	真善美	平成31年度学校だより	発行日	令和元年11月7日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 —豊かな心 確かな学力 健やかな体を育てる—	「荒中だより」 第21号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 難波 重之

秋の深まりを感じます

秋が深まり、朝晩はめっきり寒くなってきました。それもそのはず、暦の上では、明日8日は冬の始まりである立冬^{りっとう}です。これから少しずつ冬の気配が感じられるようになってくるのでしょうか。

3連休の最終日11月4日は創立記念日でした。今年も皆さんもご存じのように、荒牧中学校が開校して40年の節目の年に当たります。本校は昭和55年に、下ノ池という池を埋め立て、天王寺川中学校から分かれた2年生222名、新たに入学



👉 池の上に建つ荒牧センター

した302名の1年生と23名の教職員とでスタートしました。開校まもない頃、緑豊かな環境を整えようと、地域の方々からご寄贈いただいたおよそ800本もの樹木を、当時の生徒、PTA、職員が地域の皆さまと一緒に植樹しました。そしてその年の11月4日に開校式が行われたため、この日が創立記念日になりました。



現在9800名を超える卒業生がそれぞれの社会で活躍されています。今後も校訓『真善美』の心を持った生徒が、変化の激しい社会をしなやかに生き抜く人に育ち、社会に貢献してくれることを願っています。

👉 建造間もない頃の校舎



さて、冬の足音が近づいてきていますが、「食欲の秋」、「芸術の秋」、「読書の秋」などと言われる秋を、皆さんはどのように過ごしてきましたか？

10月31日（木）には、『第53回伊丹市中学校交歓音楽会』が行われ、本校を

代表して1年2組が「大切なもの」を、続いて2年3組が「きみにとどけよう」を披露してきました。交歓音楽会に参加した皆さんにとっては、それぞれの自信になるとともに、他校の素晴らしい演奏を聴き刺激を受けたことでしょう。その経験が、来年度の演奏をより高めてくれると信じています。

また、2日(土)、いたみホールでは『第45回吹奏楽のつどい』が行われ、市内の小中学校吹奏楽部が自慢の演奏を披露しました。荒中吹奏楽部の三年生にとっては、三年間の集大成となる素晴らしい演奏でした。三年生の皆さん、本当にご苦労様でした。



また、3日(日)には、伊丹市立図書館ことば蔵において「ビブリオバトル中学生大会 2019」が行われ、本校を代表して、2年生安積玲菜さんが出場しました。「ビブリオバトル」は、バトラーそれぞれが「おすすめの本」を1冊ずつ持ち寄り、5分間で本のプレゼンをしたあと、2～3分ディスカッションを行い、「どの本が一番読みたくなったか」ということを競うゲームです。安積さんは『ケーキ王子の^{スペシャリティ}名推理』を感情豊かにわかりやすく紹介しました。何回も原稿を書き直し、たくさんの練習を重ねてきた成果が十分に発揮できた本番でした。

11月3日の文化の日を中心とした二週間（10月27日～11月9日）は、『読書週間』です。皆さんもこの機会にぜひ読書に親しみましょう。

今週はオープンスクール週間です！！

あと一日ですがぜひご来校ください。



きらめけ!!荒中生!!

阪神地区 令和元年度「夏休みエコ作品コンテスト」

中学生の部 **最優秀賞** 科学部（川から学んだ自然の大切さ）

『おいしいごはんを食べよう』啓発ポスター（全189点）

優秀賞 稲山 颯人



自信と誇りを持てる学校を創ろう!!